

伏見ゆきえ

Fushimi Yukie

プロフィール

1968年生まれ

高校卒業後歯科医院に勤務
20歳で結婚仕事を続けながら
2人の子供を出産

働く母・ヤクルトレディに

2015年

島村大参議院議員秘書を経て
戸塚区より横浜市議員に挑戦・初当選
2023年

横浜市議員に3期目当選



市政NEWS

月一會 つきいちかい 市政は皆の笑顔のために。

【編集発行】伏見ゆきえ 政務活動事務所

〒244-0816 横浜市戸塚区上倉田町390-1表ビル1-B

TEL 045-443-5757 FAX 045-443-5671

E-mail : office@fushimiyukie.com

【次の時代を見据えた準備を整える】

私が掲げる「市政はみんなの笑顔のために」を実現するため、2024年も笑顔で取り組んでまいります。昨年は、前回選挙中に掲げた公園の受動喫煙対策が、10月に約1カ月、山下公園ほか市内5園で試行されました。今年度も調査が進められます。受動喫煙により、健康を損なうおそれがある人たちも多くいると考えられる公園で対策を講じることは、非常に重要です。さらに、かねてから議会で訴えてきた町内会館への太陽光発電と蓄電池の設置が「自治会町内会館脱炭素化推進事業」として、3月から申請の受付が始まります。今後は有事の活用方法について検討を図ります。



「子育ての時間に余裕を」

子育てを取り巻く環境について、国は「こども未来戦略」を押し進めています。市は子どもが小学校に通う子育て世代への支援として、放課後に児童を預かる「放課後キッズクラブ」や「放課後児童クラブ」で、夏休みや冬休みなどに昼食の提供を検討しています。私はひとり親や共働き家庭の日々の子育て時間に、少しでも余裕を生むために必要な支援だと考えます。これは若い世代の所得を増やすとともに、子育て世代のライフステージに応じて切れ目なく支援を行う計画となります。



「プラごみ分別10月から」

市は30年度温室効果ガス排出削減目標を50%(13年度比)とし、50年には実質ゼロを目指す「ZeroCarbonYokohama」を掲げます。

戸塚区は今年10月から全市に先立って、プラスチックごみの分別を開始します。これまで市は「ごみと資源の総量」の削減を目的にしてきましたが、今後は燃やすごみに含まれるプラスチックごみを2万t削減することで、脱炭素社会の実現を進めるためです。

地域の声を丁寧に聞き、真摯に向き合う活動を展開します。



令和5年第4回定例会一般質問

- 脱炭素施策の実施状況報告
- GREEN×EXPO2027の開催に向けた取組・公園の受動喫煙対策
- みなとみらい21地区の観光エンターテインメントゾーンの取組・中央卸売市場の活性化
- 企業版ふるさと納税と寄附金の受入・動物福祉と動物園への寄附
- 子育て支援施策
- 出産費用調査
- 栄養教諭の採用
- 新型コロナウイルスワクチン接種事業・障害児・者の歯科保健医療
- 新たな一般廃棄物処理基本計画
- 空家等対策の推進
- 消防本部庁舎の供用開始・持続可能な都市構築に向けた市役所組織



議会の様子は
右記の二次元
コードを読み
取って、ご覧
ください。



※音声付き動画が開きますので音量にご注意してください。



ココに注目!!

戸塚区地産地消PR 直売コーナー

私も日々の食事に取り入れている戸塚の地場野菜。旬の新鮮野菜や果物、ジャムやお漬物などの加工品を「よこはま・ゆめ・ファーマー」やJAの支店で直売しています。お近くの直売所で、ぜひ地元野菜を味わっていただけたらと思います。レシピのヒントも教えてもらえますよ。

詳しくはコチラの二次元コードを読み取ってご覧ください。

横浜市HP「戸塚区地産地消PR・直売コーナー」



新鮮な野菜を求め、定期的に足を運んでいます。季節のオススメの購入が多めです。



とつかの野菜で Cookingu

カブの葉の Pasta

1

朝市で購入したカブの葉を使ってパスタを作ります。カブの葉にはビタミンCが豊富です。



オリーブオイルとニンニク、ベーコンと一緒にしんなりするまで炒めます。

2

3

パスタと茹で汁を加え。塩で味を整えたら器に盛り付け粗挽きコショウを振ったら出来上がりです。



誰にでもやさしい街を。 女性議員として女性代表として三期目も働きます。



子育て

- 妊婦初診無料化、妊娠期や出産期の生活応援助成
- 育児休業明けとなる1歳児や2歳児の受入れ枠の拡大
- 一時預かり事業の拡充
- きめ細かい子供・子育て施策を横浜市独自で進め、国に対しても対応を求めています



安心・安全

- 避難ナビアプリなど活用し横浜独自の避難所受け入れや、必要物資・救急キットの市内各所への配布・活用システムを研究・検討します
- 消防士・消防団の訓練環境を整備します
- 大型公園の完全禁煙化を推進します
- 夜間でも誰もが安全・安全な道路環境を整備します



教育

- 増え続ける児童虐待、いじめに対応するため児童相談所のAI・ICT導入による体制強化
- 小・中学生に配布したタブレットへの相談アプリ導入を進めます
- 子どもを守り健全に育成するための議員提案条例の制定を目指します
- 学校のトイレ洋式化



環境

- 保土ヶ谷ゴミ焼却処理工場再整備で最新の脱温暖化設備導入や余熱を活用した畑づくりなど環境学習機能を充実させます
- 省エネ再エネ設備の導入などによりスマート自治・町内会館化を目指し、地域社会からの啓発に活用します
- 「横浜市脱炭素社会の形成の推進に関する条例」のもと横浜からカーボンニュートラル達成をけん引します



医療・福祉

- 希少がん研究、先進医療の積極導入などを推進します
- 米軍根岸跡地に市大医学部・市大センター病院の速やかな移転を進めます
- 要介護3以上の個別避難計画の策定を着実に進めます
- スポーツを通じて身体的障害・知的障害・精神障害など障害への理解を深め共生社会を目指します

チームゆきえ募集中!!

市政報告の駅頭配布、ポスティング、事務作業などをお手伝いしてくださる方を募集しています。未経験の方でもOK! まずはお気軽にお電話下さい。

お問い合わせ ☎045-443-5757

日々の活動は、ホームページ
または各種SNSで更新中!

公式
ホームページ

